

令和 7 年度杉並区立済美小学校経営計画

杉並区教育ビジョン 2022

みんなのしあわせを創る
杉並区の教育

- 重点1:一人ひとりの子どもの学び
続ける力を育む
- 重点2:ちがいを生かして学びを豊
かにする
- 重点3:当事者として共に社会をつ
くる

教 育 目 標

済美小の大事なひとりになろう
かしこく
心ゆたかに
たくましく
みんなと生きる済美の子

子どもにとっての「学校」

「みんなが学べる
楽しいところ」
「おうちでできないことが
できる、すてきなところ」
「とても楽しくて
ワクワクするところ」
「よく成長できるところ」

共
生

かかわりを通してちがいを認め合い
ともに「今」をよりよく変えようとする子

目指す児童像

主体的に学び「なりたい自分」に
自己を育てようとする子

自
立

○根拠のある表現と相手への理解に基づく対話力向上
○生活科/総合的な学習の時間を核にした教科横断的
な学びを充実させるカリキュラム・マネジメント
○仲間と考えを共有し学びを広げる手段としての ICT
の活用

○仲間と共に学校生活をよりよくする特別活動の充実
○学校支援本部等を活用した体験活動・出前授業・地域
に出向いた学習活動の展開
○かしのみ学級・近隣の福祉/高齢者施設・養護学校と
の交流による他者理解と共生するまちづくりへの意識

○失敗や人間関係等のストレスに対するレジリエンス
(=心の回復力)を育む教育活動
○仲間と関わり合いながら運動の楽しさを味わう活動
○子どもや地域の実情に基づく防災教育、交通安全教
育、情報モラル教育の推進

かしこく

○何を・どのように学び、何ができるようになるかを明
確にした授業
○子どもの自己選択・自己決定を大事にした学習活動
○児童用タブレットを活用した個の学びに応じた指導
○原因にアプローチする特別支援教育の充実

心
ゆたかに

○生命尊重・自然保護の意識を高める「済美の森」や地
域の自然に触れる体験活動
○OQU を活用した児童の生活満足度の把握といじめの
未然防止・早期発見・
○外部機関と連携した不登校支援と教育相談の充実に
よる安心できる環境づくり

たくましく

○体育専科配置による「運動嫌い」にしない授業の充実
○体を動かす楽しさを味わい、運動の日常化につなげ
る「運動月間」の充実
○自らの健康に関心をもち維持・向上を目指すための
保健指導



- 目指す学校像●
- ・子どもの声から始まり、子どもの学びの足跡を大事にする学校
- ・子どもが安心でき笑顔になれる居場所としての学校
- ・未来志向で「正解のない問い」にチャレンジし続ける学校

●目指す教師像

子どもの声から始まり、子どもの学びの足跡を大事にする学校

- ・どの子どもも楽しく分かる授業を目指し、同僚とともに学び合う教師
- ・「教え込む」指導から、「待つこと」「引き出すこと」「伴走すること」を重視する授業観への転換を図れる教師
- ・学びの結果だけでなく、その過程を丁寧に把握し、子どもに価値付けられる教師

子どもが安心でき笑顔になれる居場所としての学校

- ・受容的な姿勢で子どもの声に耳を傾け、子ども自身の願いを引き出し支援できる教師
- ・人権意識を磨き、自己の感情をコントロールしながら子どもに接することができる教師

未来志向で「正解のない問い」にチャレンジし続ける学校

- ・当事者意識をもち、自分の強みを生かして教育活動や校務の改善に取り組もうとする教師
- ・保護者や地域の思いを受け止めながら、学校としての役割を果たすために連携・協働できる教師